

危機を前に、人は弱い。 でも、 危機を前に、人は強い。

災害や感染症の脅威が訪れた時。
人は不安になる。恐怖に怯える。
けれど、人は励まし合い、前に進むことができる。
私たちは知っています。
大切な人を守ろうとする姿を。
災害に立ち向かおうとする人たちの強さを。
そんな思いに応えて、ともに乗り越えていくために。
災害の現場で、赤十字の医師・看護師・ボランティアが活動をつづけます。
——— 救いを託されている。あなたとともに。



救いを託されている。 

活動資金へのご協力を、よろしくお願いいたします。
赤十字運動月間 5.1(Sun)～31(Tue)

寄付するあなたも赤十字です  

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

(令和4年度赤十字運動月間ポスター)

県民の皆さまへ

日頃より県民の皆さまには、赤十字事業の活動に対し、格別のご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。
日本赤十字社では、災害救護活動や医療・血液事業をはじめ、救急法等の講習普及、ボランティアや次代を担う青少年の育成などの活動を展開しているほか、コロナ禍のもと赤十字病院を中心に新型コロナウイルス感染症の治療および感染拡大防止、差別や偏見の防止啓発のための活動に取り組んでおります。
これらの活動は、皆さまから毎年ご協力いただく活動資金によって支えられております。継続的な事業を展開するため、皆さまの温かく力強いご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

日本赤十字社岐阜県支部 支部長 古田 肇

赤十字の活動は、皆さまからお寄せいただ

+ 新型コロナウイルス感染症対応実施中

日本赤十字社は、全国の赤十字病院を中心に新型コロナウイルス感染症の治療および感染拡大防止のための活動に取り組んでおります。医師・看護師を中心に感染者の治療にあたっている赤十字病院だけでなく、コロナまん延下での災害救護や教育現場での啓発など、活動の内容は多岐にわたっています。



+ 医療事業

飛騨と岐阜の地域医療を支える赤十字病院

大切な命を救うため、地域のニーズに合った医療の提供に努めます。また、有事の際は、災害拠点病院として迅速な医療救護活動を行います。



岐阜赤十字病院



高山赤十字病院

+ 看護師等の教育

赤十字精神に基づき国際人道法や災害看護を学び、豊かな人間性と看護に関する幅広い知識・能力を備えた人材を育成します。

+ 救急法等の講習

身近な人を救うため、とっさの手当や日常生活での事故防止など、健康安全に関する知識・技術の普及と啓発を行っています。



+ 国際活動

災害や紛争、病気などに苦しむ人々を救うため、世界最大のネットワークを活かして、緊急時の救援や復興支援、予防活動に取り組んでいます。



バングラデシュ南部避難民救護活動

+ 国内災害救護

高山・岐阜赤十字病院に計8班の救護班を常時編成

災害時に必要とされる救護業務を迅速に行うため、訓練や研修を通じた研鑽や人材育成の他、救援物資の整備や市町村への配備等を行い、有事の際には、いち早く被災地での活動が行えるように平時から体制を整えています。



大規模災害訓練

令和2年度

【歳入】

会費・寄付金収入	390,854千円
令和2年7月豪雨災害義援金(県内分)	40,195千円
本社交付金・繰入金等収入	10,133千円
前年度繰越金	39,827千円
合計	481,009千円

【歳出】

1 国際的な活動に	2,307千円
2 災害救護活動や救護資材の整備に	106,629千円
3 令和2年7月豪雨災害県内被災者義援金を配分委員会に	40,195千円
4 健康・安全のための知識と技術の普及に	10,149千円
5 赤十字奉仕団や青少年赤十字の活動に	30,361千円
6 赤十字思想の普及等に	33,167千円
7 市町村の赤十字活動に	48,849千円
8 赤十字病院や血液センターの施設整備に	19,252千円
9 救護看護師の養成に	9,012千円
10 広域の赤十字活動に	56,490千円
11 赤十字活動の運営管理に	64,521千円

合計 420,932千円

※歳入歳出差引額60,077千円は令和3年度に繰り越しました。

＜「活動資金」によって支えられています。＞

＋血液事業

病気の治療などで輸血を必要とする人を救うため、献血※を受け付け、安全な血液製剤を製造し、24時間体制で医療機関へ届けています。

※献血とは、病気の治療や手術などで輸血を必要としている患者さんの尊いいのちを救うために、健康な人が自らの血液を無償で提供するボランティアです。



＋青少年赤十字

世界の平和と人道の実現のため、未来を担う子供たちが実践活動を通して、自らが「気づき、考え、実行する」力を育んでいます。

2022年は青少年赤十字創設100周年

「未来のあなたへ やさしさを」をスローガンに、本社・全国の支部を挙げて100周年事業に取り組み、青少年赤十字事業の一層の理解促進と普及を目指します。

県内全ての小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校が加盟

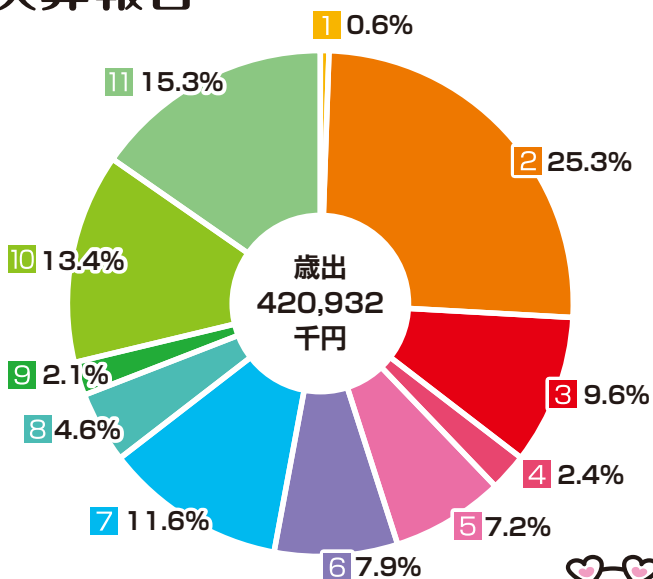
「青少年赤十字加盟校」

幼・保育園	48園
小学校	362校
中学校	185校
義務教育学校	3校
高等学校	40校
特別支援学校	23校
(令和3年12月末現在)	



高齢者疑似体験

決算報告



あたたかいご支援・
ご協力ありがとうございます。



＋赤十字ボランティア

「困っている、苦しんでいる人の役に立ちたい」という思いを持つ方が、その思いを結集し、県内で様々な赤十字活動を行っています。



赤十字奉仕団による炊き出し

地域奉仕団	42団	8,508人
青年奉仕団	1団	10人
特殊奉仕団	6団	137人

(令和3年6月1日現在)

＋災害への備え

いち早く被災者を支援できるよう、県内10カ所に救援物資備蓄倉庫を設置しているほか、県内市町村へ災害救護に必要な資機材等を整備しています。



＜備蓄倉庫設置場所＞

岐阜圏域

①日本赤十字社岐阜県支部

西濃圏域

②西濃総合庁舎敷地内

③揖斐総合庁舎敷地内

中濃圏域

④可茂総合庁舎敷地内

⑤中濃総合庁舎敷地内

⑥郡上総合庁舎敷地内

東濃圏域

⑦東濃西部総合庁舎敷地内

⑧恵那総合庁舎敷地内

飛騨圏域

⑨飛騨総合庁舎敷地内

⑩下呂総合庁舎敷地内



【救援物資】



毛布



緊急セット



安眠セット



ブルーシート



タオルケット



災害用移動炊飯器



天幕

毛布	8,498枚
緊急セット	1,380セット
安眠セット	1,809セット
ブルーシート	4,340枚
タオルケット	2,930枚
天幕	320張
簡易テント	18張
災害用移動炊飯器	325台

(令和3年11月末現在)

【災害救援車両】

災害救護業務のほか、平時においても福祉など赤十字活動のため、県内全市町村に82台(令和3年11月末現在)の災害救援車両を配備しています。



+ 赤十字活動資金のご協力方法

主に、自治会や町内会などを通じた協力をお願いしておりますが、その他の方法(口座振替・インターネット等)でもご協力いただけます。

※国内災害義援金は、全額を被災地の自治体にお送りし、市区町村を通じて被災された方に届けられます。
義援金が日本赤十字社の活動資金や事務経費に使われることは一切ありません。



+ 税制上の優遇措置

日本赤十字社に対して一定額以上の寄付(会費、寄付金)をいただいた場合は、税制上の優遇措置が受けられます。
※国内義援金への寄付は、赤十字活動への寄付と異なりますので、優遇措置の内容が異なります。

+ 活動資金に対する表彰

赤十字活動資金に多額のご協力をいただいた場合は、次のとおり表彰制度を設けております。

※寄付者のご意向を確認の上、個人・法人に贈呈いたします。

日本赤十字社の表彰

銀色有功章 … 20万円以上の活動資金へのご協力

金色有功章 … 50万円以上の活動資金へのご協力

社長感謝状 … 金色有功章受章後、50万円以上の活動資金へのご協力



銀色有功章(個人・法人)



金色有功章(法人)



金色有功章(個人)

※活動資金に対する表彰の他、ボランティア活動等の表彰もございます。

国の表彰

※同一寄付で、厚生労働大臣表彰と紺綬褒章を同時に申請することはできません。

厚生労働大臣感謝状 … 同一年度内の活動資金へのご協力が
個人100万円以上、法人300万円以上の活動資金へのご協力

紺綬褒章 … 個人500万円以上、法人1,000万円以上の活動資金へのご協力

※分納の場合は、初回寄付の前に、予め分納のご意志をお伝えいただく必要があります。



厚生労働大臣感謝状



紺綬褒章



(個人のみ)

+ 遺産・相続財産などのご寄付

近年、「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出を多くいただいております。日本赤十字社岐阜県支部では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産、お香典からのご寄付を承っております。



+ 県内の赤十字施設



日本赤十字社岐阜県支部

岐阜市西部中島2-9
TEL:058-272-3561



岐阜赤十字病院

岐阜市岩倉町3-36
TEL:058-231-2266



高山赤十字病院

高山市天満町3-11
TEL:0577-32-1111



岐阜県赤十字血液センター

岐阜市西部中島2-10
TEL:058-272-6911



2022年は青少年赤十字創設100周年
「未来のあなたへ、やさしさを。」



【お問合せ】  日本赤十字社 岐阜県支部
Japanese Red Cross Society

又は、市町村役場・社会福祉協議会の日赤窓口へどうぞ